

モンタナ

INNOVATIVE BY
NATURE

FDI業界の最新情報 エネルギー・資源

豊富な天然資源によりモンタナ州のエネルギーコストは低く抑えられており、エネルギーの多くは再生可能資源から供給されています。モンタナ州の地形は大陸分水嶺が西部の山地に沿っており、ミズーリ川が州の東側を流れているため、水力発電のエネルギー資源が豊富です。実際、モンタナ州は全米第6位の水力発電所を有しています。また、モンタナ州には50以上の地熱地帯、6つの大規模な太陽光発電所、バイオマス資源の可能性を秘めた数百万エーカーの森林地帯や農地があります。さらに、広大な平野部には、全米最大級の風力発電所があります。

モンタナ州には米国最大の推定可採埋蔵量を誇る石炭があり、これは米国全体の約3分の1を占めています。加えて米国で唯一のパラジウム鉱山があり、自動車の汚染防止装置や電子機器に使用される金属を供給しています。銅、金、タルク、セメント、銀、プラチナなどのハードロック・マイニングはモンタナ州の経済に年間27億ドルをもたらしています。



エネルギー・資源

事例：SIBANYE-STILLWATER

「CARESの価値-コミットメント、責任、尊敬、実現、安全は、持続可能性に対する私たちの取り組みの中核をなしています。これらの価値観は、より安全な業務を支え、成長を可能にし、事業戦略を支え、競争力と成功を促進するものです。私たちの価値観は、仕事をしていく上で組み込まれており、モンタナで見出したものとよく調和しています。」

-アメリカPGM事業部法務・環境・政府担当副社長 Heather McDowell



本国：南アフリカ
州内所在地：コロンバス
1986年設立

Sibanye-Stillwater U.S.PGM事業は、モンタナ州南中央部にあるU-MリーフからPGM鉱石を採掘・加工しています。同社は主にナイ近郊のスティルウォーター鉱山とビッグ・ティンバー近郊のイースト・ボルダー鉱山でパラジウムとプラチナを生産しています。これらの鉱山で生産された金属は、コロンバスでリサイクル自動車触媒金属と一緒に処理され、同社はPGMリサイクルの世界的リーダーとなっています。

同社は、モンタナ州の美しい田園地帯で事業を営むという最大の特徴を有し、田園地帯の活力を維持・向上させる事に情熱を注いでいます。また同社の近代的な採掘方法とモンタナ州のハードロック・インパクト法に基づく操業は、今後何世代にもわたって重要な鉱物の持続可能な生産を実現します。同社事業は毎年30億ドル以上モンタナ州の経済に貢献しており、その多くは地元に残っています。



モンタナについて、多くの人が知っていることを紹介します。

- ・ 平均通勤時間が最も短い州トップ5
- ・ 消費税がないため、アメリカで最も優れた事業税環境を実現している
- ・ 小規模事業を開始するのに最適の州
- ・ 高度な訓練を受けた忠実な労働力により、採用費用を低く抑えることができる
- ・ 常に住みたい州の上位に選ばれている



特徴一覧

7位 水力発電量

20以上 実用規模水力発電ダム数

500機以上のタービン
900メガワットの風力発電

トップ10

自然エネルギー発電割合が高い州（約52%）

4カ所

日産22万バレルの原油処理能力を持つ製油所数

6カ所

発電容量17メガワットの大規模太陽光発電所数